

すぴか書房☆新刊案内&既刊書より

Original Publisher ,since 2004

NEWS LETTER / 2010. 7

ようやく新刊 2 点の刊行にこぎつけました。変化の速い時代、ここまで間が空いてしまうと、忘れられても、消滅したと思われても文句は言えない。我ながら生産性の低さにあきれます。年中無休なのにこの結果は、予定した数点の企画が座礁したため。代打の用意はなく、忍の一字。ダメージは大きく、苦しさが増したのは事実です。しかし、これ以上の底はあるまいと考えることで、焦るよりもこれからへの肚が決まったような……負け惜しみを言える元気だけは残っているようです。今はトンネルから急に明るく外に出たみたいで、眩しいような気がしています。

★新刊(2010 年 7 月発行)

自殺の看護 田中美恵子(編)

A5 判、232 頁、本体価格 2,800 円

ISBN978-4-902630-14-5

本心と抵抗——自発性の精神病理 笠原敏雄(著)

四六判(縦組、上製)、302 頁、本体価格 2,800 円 ISBN978-4-902630-15-2

書籍のご注文について

- ★全国の書店でお買い求めください。専門書店以外では棚にない場合が多いと思いますが、お取り寄せは必ず可能です。
- ★直接小社宛ご注文も歓迎します。郵便、FAX、Eメール等でお申し付けください。早速お送りいたします。代金後払い(小社振替用紙を同封します)。送料は一律200円、ただし2冊以上同時注文については送料無料で承ります。
- ★インターネット上の小社ホームページ <http://www.spica-op.jp> 「ご注文」頁もご活用ください。

すぴか書房 〒351-0114和光市本町2-6 レインボープラザ602

TEL 048-464-8364 FAX 048-464-8336

Eメール chumon@spica-op.jp

郵便振替 00180-6-500068

●新刊

自殺の看護

田中美恵子 編

看護師はさまざまな医療現場で自殺と遭遇し、またその危険(未遂、希死念慮、自傷行為…)を抱えた患者と直接かかわる。自殺の看護を進めるには、看護介入について知るだけでなく、自殺の衝撃にさらされた看護師自身のダメージを最小に食い止めるケアやリスクマネジメントが必須である。そのすべてを解説し、実際の取り組みを伝える。さらに個別のケーススタディーと看護管理支援の事例を多数収録した。

今日、まさに待望の一冊!



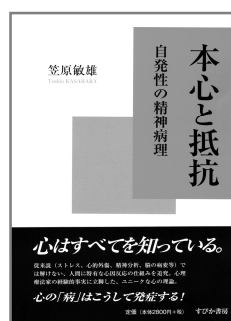
2,940 円(本体 2,800 円+税)

●新刊

本心と抵抗——自発性の精神病理

笠原敏雄 著

「本来の人間は、動物とは比較にならないほど高度な能力や徳性や自発性を持っているし、自らを向上させようとする意志も抜きがたく持っています。にもかかわらず、専門家も非専門家も、ストレスなどという単純きわまりない機械的原因論で満足し、そこから一步も出ようとしなないのは、なぜなのでしょう。」(著者) 従来説(ストレス、心的外傷、精神分析、脳の病変等)では解けない心因反応の仕組みを追究。心理療法師によるユニークな心の理論。



2,940 円(本体 2800 円+税)

統合失調症急性期看護マニュアル 改訂版

阿保順子 佐久間えりか 編



精神看護のプロフェッショナルのための、ほんとうに役立つ手引き! わかれば、できる。

- 統合失調症急性期治療の要は一貫した方針の下に手厚いケアを提供すること…その目的をしっかりと見据え、看護方針と具体策を示す。「なぜ」「何のために」「どうする」を明快に解説。「味読」に足るマニュアルの改訂版。
- 「経過表」の図を追加。初版以来大きく変化した法律の解説を差し替えました。

B5 判 176 頁 2 色刷 2,400 円+税

精神科における病的多飲水・水中毒のとりえ方と看護

木村英司 著



水中毒問題への有効な対処法と、看護を追求…臨床看護研究の見事な成果!

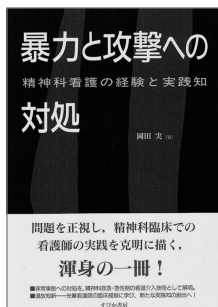
- 多飲水行動によって患者が訴えているものは何か? 患者の中でどのような事態が起こっているのか? 看護にできることは?
- 実践の試行錯誤から蓄積したデータをもとに、納得できる論理と患者理解に到達するまでの記録。20 年余の経験と思索が詰まっています。増刷出来

A5 判 128 頁 1,900 円+税

暴力と攻撃への対処

精神科看護の経験と実践知

岡田 実 著



問題を正視し、精神科臨床での看護師の実践を克明に描く。

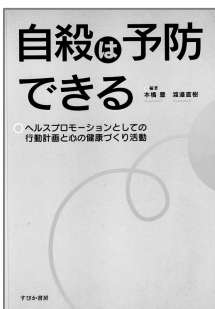
- 非常事態への対処を、精神科救急・急性期の看護介入技術として解明した、渾身の一冊。
- 精神科看護では日常的なことと言ってもよい暴力や攻撃行動への対処は、看護師によってどのようにとらえられ、実践されているのだろうか。先輩看護師の臨床経験の語りのおかげに実践知を探り、その意味を考える。

A5 判 200 頁 2,600 円+税

自殺は予防できる

ヘルスプロモーションとしての行動計画と心の健康づくり活動

本橋豊・渡邊直樹 編著



ヘルスプロモーションアプローチによる自殺予防活動の手引き。

- 自殺者年間 3 万人超が続く。うつ病対策をこえて、一次予防活動としての心の健康づくりを課題とする、保健師、看護師、医師、行政、NPO の活動家などに共通のテキストとして最適。東北 3 県の活動事例を多数紹介。
- 市町村の事業をすすめるためにすぐ使える「担当者のための行動計画策定ガイド」付。

B5 判 212 頁 3,300 円+税